

広報

川越

4月25日

No. 237

年輪

発行所 川越市役所 埼玉県川越市元町1丁目2番地 電話川越(0492)23-1450代 郵番350

だんだん気候が良くなると
一家続出で、野や山にお出かけになる家庭が多いと思いま
す。お出かけになる前には力
ぎ神りを確かめましょう。
またカギ繋りとともにない
せつなのは火の始末です。
あき東にはいられたり、火
災を出さないために、みんな
で注意しましょう。



完成した仙波小分校（第一期工事）の入学式

学校建設を中心に 充実される教育施設

市の重点施策のひとつである、
教育施設の整備拡充は、計画どおりに着々とすすめられています。
昭和四十四年度における、市の
教育予算額は八億八千九百万円で
昨年の当初予算額を三億九千万円
も上回っています。
この予算のつかいみちはもちろ
ん、学校建築をはじめとした教育
施設の建設にあります。

昨年十月に着工した仙波小学校
分校は、小学校としては本市初の
四階建校舎で、第一期工事の十二
教室もすでに完成し、四月八日の
入学式から一・二・五・六年の児
童が入校、現在三・四年の児童を
収容するための第二期建設工事が
二期を目標に、急ピッチですす
められています。

このほか昨年同時期に建設が着
工された高階小学校分校をはじめ
霞ヶ関北小学校と名細小学校の増
築、霞ヶ関中学校防音校舎の改築
高階中学校の増築、小学校プール
と体育館、中学校体育館の建設、
そして学校給食センターの建設な
ど、教育諸施設の建設工事が今後
も休むいとまもなく続けられます。
都市化のすすむにつれてますま
ずふくれ上がる人口、年間約八千
名の増加を示す、川越市では、年
々小学校児童七・八百人が増加し
ています。市内にある現小学校の
平均児童数は約七百五十人で、ち
ょうど一年間に一校分の児童が増
加しているわけです。

市ではこのように増加する児童
に、環境の良い充実した施設で楽
しい学園生活がおくれるよう学校
建設にはよく力を入れています。

